

《 今日の主なニュース 》

～ 日経ニュースなどを中心に抜粋 ～

◆自治体の債券運用、6府県含み損 金利上昇で最大146億円

・金利上昇を受け、自治体が運用する国債などの債券に含み損が生じている。大阪や新潟など少なくとも6府県で10億～146億円に上がることがわかった。低金利下で運用を増やした超長期債の市場価格の下落が影響。満期前の売却は損失を確定させることになり、災害時などの機動的な費用捻出に支障が出る恐れがある。

◆在留外国人増、国想定のに 24年末は最多376万人

・出入国在留管理庁は在留外国人が2024年末に376万9千人となり、3年連続で過去最多を更新したと発表。東南アジアや南アジアから就労目的で来日する動きが拡大しており、国による想定の2倍のペースで増えている。国立社会保障・人口問題研究所は23年に公表した将来推計人口で、人口の1割を超えるのは67年としていた。

◆ねんきん定期便、保険料の事業主負担を明記へ 厚労省

・厚生労働省は4月から、老後に受け取る年金の目安などを知らせる「ねんきん定期便」の記載内容を見直す。厚生年金に加入する会社員らに向けた定期便に、事業主も加入者と同額の保険料を負担している旨を明記する。事業主負担の記載がなく年金給付額を「多く見せている」などと批判が出たことに対応する。

《 業界ニュース 》

～ 日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋 ～

◆ダイキン工業、月額6%賃上げ 賞与は過去最高に

・ダイキン工業は2025年の春季労使交渉で、労働組合員平均で月額2万2600円の賃上げを決めた。14日までに労働組合に回答。要求額の2万4000円は下回った。24年の実績と比べ見劣りするが、賃上げ率は平均6.09%でコマツやクボタなど他の機械メーカーと同水準。一時金は満額回答で過去最高の年235万円とした。

◆電通・コーナン・日本通運、価格転嫁に応じず 公取委公表

・公正取引委員会は、下請け事業者などからの価格転嫁要請に応じず、取引価格を据え置いたとして電通など3社の社名を公表。独占禁止法にもとづく優越的地位の乱用につながる恐れがあると判断し、改善を促した。公表したのは電通のほか、コーナン商事、日本通運。改善状況を今後、確認していく。

◆トラック運転手の賃上げ促進を 石破茂首相が指示

・石破茂首相は官邸で開いた物流の革新に関する関係閣僚会議でトラック運転手の構造的な賃上げ環境を整備するよう指示。トラックの輸送能力は何もしなければ2030年度に34%不足すると見込まれている。政府として商慣行の改善や設備投資を後押し。石破氏は「物流の常識を根本から革新するための施策講じてほしい」とした。

《 注目商品 》

■LIXIL、IoTホームリンク「Life Assist2」から「新屋外カメラLS279」

・300万画素の高画質で、AI人体検知、警報サイレン、自動追尾機能などを新しく搭載した「新屋外カメラLS279」を販売。新しく搭載する「AI検知&警報サイレン機能」では、敷地内の人をAIで正確に検知。不審者に対し積極的に威嚇を行い高い抑止効果を発揮。



■大建工業、高意匠・厚3mmのリフォーム用上張り床材

・リアルな木目柄にこだわった床暖房対応のリフォーム用床材「イエリアフロア3Tセレクト プレミアムウッド柄」を発売。既存の床や床暖房システムの上から張ることができる3mm厚の上張り床材。美しさ、熱・へこみ傷・すり傷への強さが特徴で、3mm厚。



■LIXIL、マットカラーのトイレと同色コーデできる手洗器

・ノーブルレーベルのタンクレストイレ「SATIS X」と「SATIS G」と同色・同素材の手洗いを発売。単体の手洗器「ノーブル手洗器」と、トイレトーパーや掃除用具をしまうキャビネット付きの「ノーブル手洗キャビネット」の2種類を用意。

